

今よみがえる
新たな戦国史

第6回 松井田城歴史講演会

松井田衆と 「もうひとつの戦争体験」

—松井田城から戦争と平和を考える—

上図：宮坂武男「信濃をめぐる境目の山城と館・上野編」より転載 長野県立歴史館所蔵・宮坂武男氏作画

峠の向こう、信州の徳川勢との緊張が高まった頃のある年の夏、小田原の北条氏は松井田の地侍衆（武装した百姓）に対して「虎の印判状」を下して命じました。「具足や持物を金銀でふんだんに飾り付けよ。小旗の模様を揃えて出陣に備えよ」と。村の地侍といえども、今や北条氏の馬廻り衆（直参）ですから、「綺羅美耀（きらびやか）」な甲冑をまとめて参陣するよう「御国」のための「軍法」として厳しく定めたのです。

私たちにとって「もうひとつの戦争体験」である戦国時代、松井田には「松井田衆」という社会勢力が地域を主導していました。「松井田衆」とはいったいどのような集団なのでしょうか。そして私たちは、松井田城跡という地域の戦争遺跡から何を学ぶことができるでしょうか。

日時 2023年11月5日(日) 午後2時より

会場 松井田文化会館【大ホール】

入場無料

安中市松井田町新堀530 TEL 027-393-4400 (信越本線JR西松井田駅から徒歩3分)

申し込み方法

往復はがきを使用して、往信裏面に、「講演会参加希望」と書き、ご自宅の住所と氏名、参加人数、電話番号またはEメールアドレスをはっきりと記入。返信表面にもご自宅の住所を必ず記入してください。**申込期限:10月20日**

【宛先】379-0215 安中市松井田町高梨子1313-1 松井田城址保存会事務局 宛

- 定員は、先着400名とさせていただきますが、新型コロナ感染症の感染状況により、延期または中止の場合もありますのでご承知おきください。

講師

築瀬大輔氏

やなせ・だいすけ ●伊勢崎市生まれ 國學院大学大学院文学研究科博士課程後期終了／日本中世史 博士（歴史学）
県教育委員会文化財保護課、県立歴史博物館学芸員を経て、2018年に群馬県立女子大学に着任し現在に至る。
著書に『小田原北条氏と越後上杉氏』（吉川弘文館、2022年）、『関東平野の中世』（高志書院、2015年）等多数。
群馬県文化財保護審議会専門委員、群馬歴史資料継承ネットワーク（ぐんま史料ネット）代表

主催／松井田城址保存会 後援／安中市・安中市教育委員会・安中市文化協会・上毛新聞社

連絡先 松井田城址保存会 TEL 027-381-1362 (市川) 事務局 TEL 090-4069-2514 (金井) 松井田城址保存会 検索